

●文化財保護は、これでいいのか

●町長の未来予想は？

窪田弘子
議員

官民協働の文化財保護
県指定文化財「八幡のハリヨ繁殖地」



ボランティア活動で、ハリヨの住む環境が維持されている。

「ふるさと歴史教室」を開設し、歴史好き町民の、掘り起こしから保存まで官民協働で

Q 池田町の文化財は28（揖斐川町310・大野町168・神戸町155・大垣市207）だが、案内看板等ない所も多い。

皆の力、智慧を集めて、価値ある文化財を知らない為に壊したり、失ってしまった事のないように。参加者の生涯教育、いきがいにもなる。

A 今後文化財の保護には万全を期して行く。

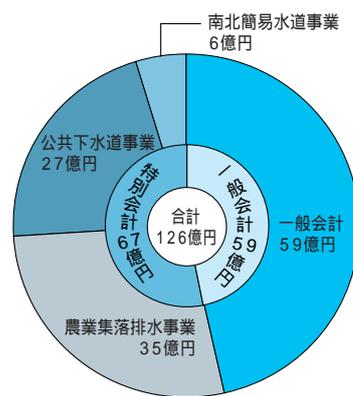
郷土の歴史や文化に関心のある方に、学習や情報交換の場を提供し、「ハリヨ」のように官民協働で取り組みたい。

借金は増え続けている

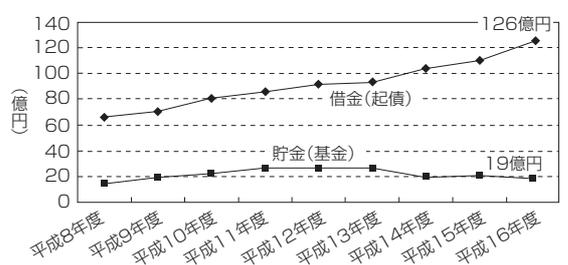
Q 町報では町の借金は59億円となっているが、これは一般会計だけ。

特別会計も含めれば126億円。62億円は農集も含めた下水事業の借金で、すべてを毎年公表すべき。

平成16年度決算・池田町の借金（起債）



※ 億円以下は四捨五入
この他にも企業会計で下水道事業の起債19億円あります。



A 去年、各地の説明会で出してきた。借金は今年度末ピークで139億円となる予想である。

下水道の完成は

A 面積では、今年53%でき、10年後75%、完成はこれから20年かかる見込み。

合併問題、町長の考えは

Q 合併説明会の折「このままでは3年先には予算が組めなくなる。」と言っていたが？

A 大変苦労して町財政の見直し、切りつめをおこない、平成16年度当初予算83億円を今年68億円、来年以降62〜63億円の予算となる予想。

Q 近隣に動きがあれば、地殻変動が起きると思うが。
A しばらくは無いだろ。とにかく、いいまちづくりをする。